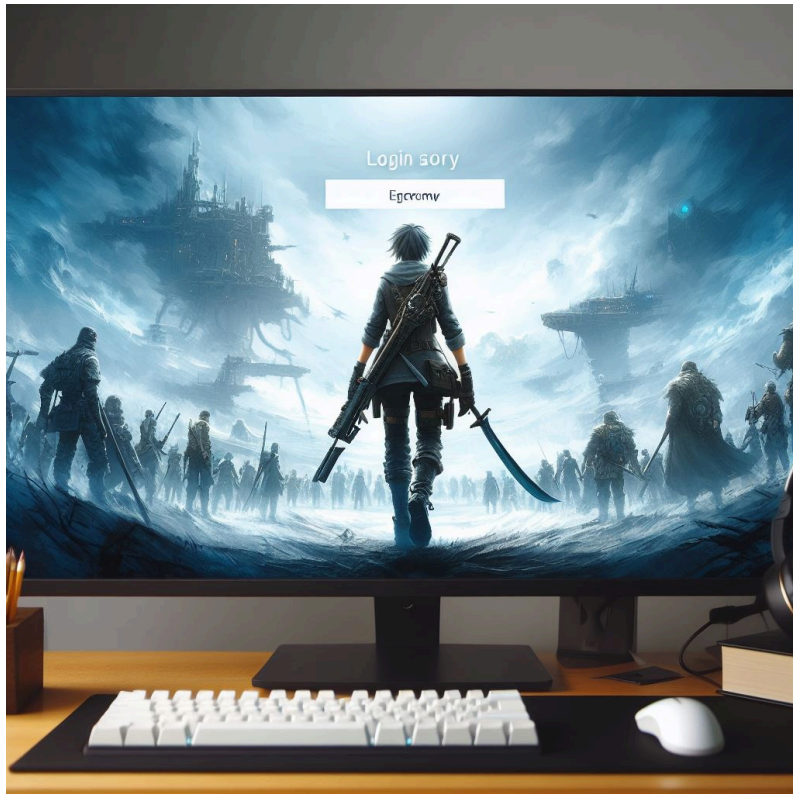


# 『人生山あり谷あり』



## のびのび期の幼少期から荒れてる期の小学生時代

幼少期はとてものびのびしていた。幼稚園のザクロを食べたり、大きなレゴで遊んだりして今よりも活発だったように思う。

そこから小学校に入ったらだんだん荒れ始めた。自分が納得がいけないことがあるとケンカをすることが増えたように思う。でも学童は好きでよく「三步当て」をして遊んでいた。学校の授業では図工が好きだった。自由度が高ければ高いほど、楽しく感じていたように思う。このころに宇宙戦艦ヤマトを見たり、おじいちゃんが見ていた戦争のドキュメンタリーを見ていてそこから自分の軍艦好きが始まったように思う。

## 安定期の中学校時代

中学校に入って気持ちが安定してきたように思う。小学校は6年間一緒の人たちだったので遠慮がなかった。中学校に入って知らない人が増えてきたことで距離感が掴めたと思う。定期テストが始まって小学校の時みたいな勉強では間に合わないと感じた。そこからは死ぬ気で勉強することが増えた。美術も好きだったけど小学校よりも自由度が少なくなっていた。縛りが増えれば増えるほど窮屈さを感じるようになった。

## 青春期の高校時代

高校は変化の大きい時期だった。1年生のころは多くの人たちと関わってきた。その後、話を深めていくうちにだんだんと本当に仲の良い（気の合う）仲間を見つけることができた。高校で受験を経て、自分の属性と似た人たちに出会うことができて良かった。1・2年は特進クラスだったが3年生で変わった。でも1・2年生のときの友達は継続していたので大丈夫だった。受験の時はモチベーションが低かったけど合格して安心した。

## やる気の将来

将来のことを考えると期待もあるし不安もある。将来は一級建築士の資格を取りたいと思っている。仕事についてはバリバリ働いてお金を稼ぐというよりワークライフバランスを充実させて趣味の時間も作ってい

きたい。これまでの自分を振り返って、猶予が長いほど飽きたりなまけてしまうことが分かっている。一級建築士の勉強などは細かい時間設定をして飽きずに勉強していこうと思う。

## みんなへ一言

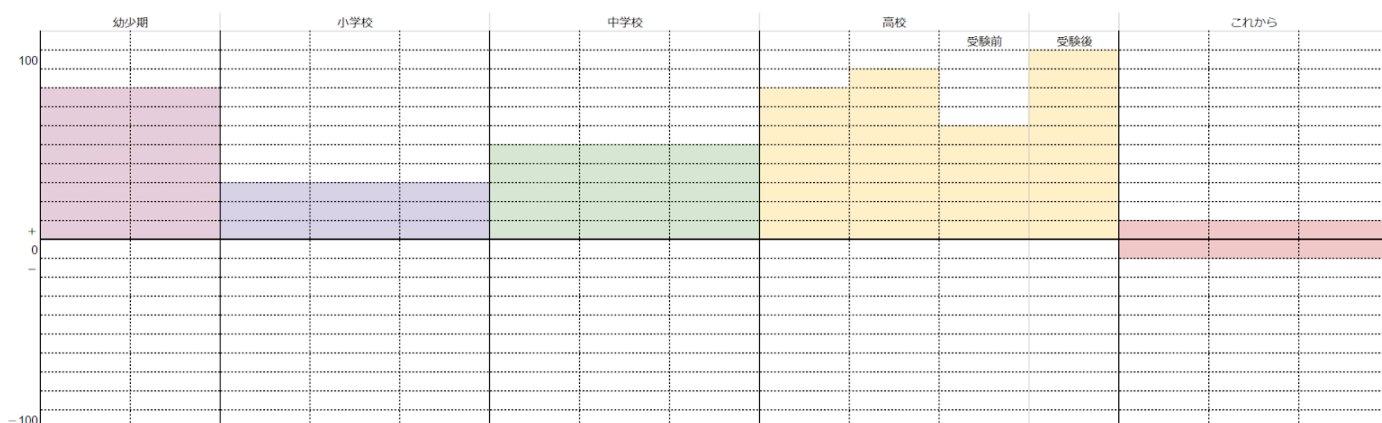
家族へ：今まで育ててくれてありがとう。

先生やティーンズスタッフへ：今までお世話になりました

友人へ：これからもよろしく

後輩たちへ：大人の言うことは聞いた方が良いよ。

## 18年間のモチベーショングラフ



小学校⇒中学校⇒高校（私立高校）

卒業後の進路：大学

ティーンズの利用時期：高2～高3

参加プログラム：週1日の個別セッション

ティーンズで行っていたこと：課題の確認。面接練習